

50612

教科書文庫

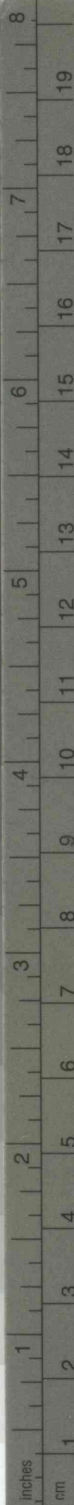
5
760
34-1947
20000 67188

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



六年生の音楽

3a
760
昭22



文 部 省

3a
760
5822

資料室

六年生の音楽



文部省

もくろく

一	春のおとずれ	2
二	おぼろ月夜	4
三	五月の歌	7
四	ひばり	10
五	麦かり	13
六	あかつきの景色	16
七	遠き山川	20
八	歌をわすれたカナリヤ	22
九	氣のいいがちょう	26
十	花 貴	30
十一	秋の田	34
十二	山の子ども	37
十三	ふるさと	42
十四	ゆうべのかね	45
十五	思い出	48
十六	祝 え	51
十七	船 出	56
十八	友 情	61
十九	雪	63
二十	早春の歌	66
二十一	さらば友よ	70
二十二	よろこびの歌	73



バ ス ー ン

春のおとずれ

作詞 勝 承夫
作曲 ポーランド舞曲

♩=80

mf

一のみちをかざるよ たんぼぼ すみれ
二おがわのながれも ぬるんで ゆるく

つくしと ならんで みどりの なかに
どはしの かげには こぶなも およぐ

さあさ いこう くちぶ え ふいて
さあさ いこう こうし も なくよ

さあさ いこう はるのは ひろい
さあさ いこう はるひは ながい

一 春のおとずれ

一 野みちをかざるよ、たんぼぼ、すみれ、

つくしと ならんで、みどりの中に。

さあさ行こう、口ぶえふいて。

さあさ行こう、春野は広い。

二

小川の流れも、ぬるんでゆるく、
土橋のかけには、小ぶなもおよぐ。

さあさ行こう、小牛もなくよ。

さあさ行こう、春日はながい。

おぼろ月夜

作詞 不明
作曲 不明

♩ = 80

First system of musical notation on page 4, featuring a vocal line and piano accompaniment. The piano part includes dynamic markings *p* and *mf*.

Second system of musical notation on page 4, including the vocal line and piano accompaniment. Dynamic markings *p* and *mf* are present.

Third system of musical notation on page 4, including the vocal line and piano accompaniment. Dynamic markings *p* and *mp* are present.

First system of musical notation on page 5, including the vocal line and piano accompaniment. Dynamic markings *mf* and *mf* are present.

Second system of musical notation on page 5, including the vocal line and piano accompaniment. Dynamic markings *mf* and *p* are present.

Third system of musical notation on page 5, including the vocal line and piano accompaniment. Dynamic markings *mf* and *p* are present.

三 五月の歌

一 楽しや五月、草木はもえ、

小川の岸にすみれにおう。

やさしき花を見つつ行けば、

心もかろし、そぞろあるき。

二 うれしや五月、日影ははえ、

わか葉の森に小鳥歌う。

そよ風わたる木かげ行けば、

心もすずし、そぞろあるき。

だんだん強くしたり、だんだん弱くするし
るしを覚えましょう。

— クレシェンド だんだん強く

— デクレシェンド だんだん弱く

rit. リタルダンド だんだんゆつくり

♩=88 これは四分音符を一分間に88数
える速さで歌うことを示したものです。
この速さを覚えましょう。速さを表わすし
るしを速度記号といいます。このような速
さはメトロノームという機械で計ることが
できます。この唱歌は何分何秒で歌えばよ
いでしょう。

二 おぼろ月夜

一 なの花畑に入日うすれ、

見わたす山のはかすみ深し。

春風そよふく空を見れば、

夕月かかりてにおいあわし。

二 里わのほかげも、森の色も、

田中の小路をたどる人も、

かわずのなくねも、かねの音も、

さながらかすめるおぼろ月夜。

強弱をあらわすしるしを覚えましょう。

<i>pp</i>	ピアノッシモ	最も弱く
<i>p</i>	ピアノ	弱く
<i>mf</i>	メゾ・フォルテ	稍強く(普通の強さ)
<i>f</i>	フォルテ	強く
<i>ff</i>	フォルティッシモ	最も強く

五月の歌

作詞 青柳善吾
作曲 モーツァルト

♩ = 138
mf

一 た の し や - ご が つ く さ き は - も
二 う れ し や - ご が つ ひ か げ は - は

vmp

え お が わ の - き し に す
え わ か ば の - も り に こ

mp

mf

み れ に - お う や さ し き - は
と り う - と う そ よ か ぜ - わ

mf

mf

な を み つ - つ ゆ - け ば こ こ
た る こ か - げ ゆ - け ば こ こ

f

mf

mp

こ ろ も - か ろ - し そ ぞ - ろ あ - る き
こ ろ も - す ず - し そ ぞ - ろ あ - る き

mp

ひばり

作詞 不明
作曲 ドイツ民謡

♩ = 84

Two staves of piano introduction in 3/4 time, featuring a simple melody in the right hand and a bass line in the left hand.

mf

Vocal line and piano accompaniment for the first system. The vocal line has two parts: a first part and a second part. The piano accompaniment is in the right hand, and the bass line is in the left hand.

一かすみ たつや そらの けしき
二すみれ つむや のべの けしき

一かすみ たつや そらの けしき
二すみれ つむや のべの けしき

mp

Vocal line and piano accompaniment for the second system. The vocal line has two parts. The piano accompaniment is in the right hand, and the bass line is in the left hand.

おもしろ あがる
おもしろ あがる

おもしろ あがる
おもしろ あがる

mp

Vocal line and piano accompaniment for the third system. The vocal line has two parts. The piano accompaniment is in the right hand, and the bass line is in the left hand.

ひばり あがる さまは
ひばり こえは おちて

ひばり あがる さまは
ひばり こえは おちて

五 麦 かり

一 麦はさらさらこがねのほ波、
さつとかれかれ、じまんのうてで。
空は青空、朝日が光る。

二 かってたばねて、山ほどつんで、
ことしや上作、大麦・小麦、
玉のあせから生まれたたから。

三 たすき、はちまき きりりとしめて、
親子そろって麦かりあげりや、
森のかつこどり カッコと鳴いた。

The musical score consists of three staves. The top two staves are vocal lines with lyrics in hiragana. The bottom staff is a piano accompaniment. The lyrics are: ひら-ひ-ら ひらひら / チヨ-チ-ヨ チヨチヨ. The piano part features chords and moving lines in the right and left hands.

四 ひばり

一 かすみたつや、
空の景色、おもしろ。
あがるひばり、
あがるさまは、
ひら ひら
ひら ひら。

二 すみれつむや、
野べの景色、おもしろ
あがるひばり、
こえはおちて、
チヨ チヨ
チヨ チヨ。

このように音を一つ置き
に重ねたのをわおん(和音)といいます。い
ろいろな和音を作ってみましょう。

麦 かり

作詞 白鳥省吾
作曲 井上武士

♩ = 88

一むぎは さらさら こがねの ほな—
二かって たばねて やまほど つん—
三たすきは ちまき きりりと しめ—

短く切って歌うしるしと、その歌い方を覚えましょう。

	スタッカート	短く
	スタッカッティッシモ	最も短く

みでて さっと かれかれ じまんの
ことしゃ じょうさく おおむぎ
おやこ そろって むぎかり

うで—で そらは あお—
こむ—ぎ たまの あせ—
あげ—りゃ もりの がっこ—

ぞ—ら あさ ひ が ひ か—る
か—ら うま れ た た か—ら
ど—り カツ コ と な い—た

あかつきの景色

作詞 吉丸一昌
作曲 ホイトモーア

♩ = 104

mf

一ひがしのそら
二さとわのもり

mf

一ひがしの
二さとわのもり

ほほえみて さざめき
きりはれて うつつに

そら ほほえみて
もり きりはれて

いずる あさあらし
かえる あさぼらけ

さざめき いずる あさあらし
うつつに かえる あさぼらし

mp

そよそよそよ ふきわた
とりのこえは はれやか

mp

しけ そよそよそよ
とりのこえは

mf

る もりのあな、た
に きょうを一つげて

ふきわたる もりのあ
はれやかに きょうを一つ

mp

かわのきしきしく
たかくなくなく

な た かわのきし
げ て たかくなく

六 あかつきの景色

一 東の空ほほえみて、

さざめきいずる朝あらし、

そよそよそよふきわたる、

森のあなた、川の岸。

二 里わの森きりはれて、

うつつにかえる朝ぼらけ。

鳥の声ははれやかに、

きょうをつけて高く鳴く。

唱歌の中途にある #トリ は、同じ小節内で、これらのしるしをつけられた音よりあとに出てくる同じ名前の音にだけ効力があります。

調子記号とどういふ点がちがいますか。



チューバ

遠き山川

作詞 勝 承夫
作曲 スコットランド民謡

♩ = 96

一 な つかし き ふる さとのそら
二 き こえくる ふる さとのうた

や ま の う え は ら かなそら よ
や ま か わ よ す ぎ こしつき ひ

そ よ か ぜ に お も い は わ き て
ゆ う べ あ か く く も は も え て

は は に つ づ る な が きた よ り
そ ら に は は の す が た え が く

七 遠き山川

一 なつかしきふるさとの空

山の上、はるかな空よ。

そよぐ風におもいはわきて、

母につづる長きたより。

二 きこえくるふるさとの歌、

山川よ、すぎこし月日。

ゆうべ赤く、雲はもえて、

空に母のすがたえがく。

歌をわすれたカナリヤ

作詞 西條八十
作曲 成田爲三

$\text{♩} = 80$

mp

一うーたをわすれた
二うーたをわすれた

カナリヤは うしろのやーまに
カナリヤは せーどのこやぶに

すてましょか いえいえ それは
すてましょか いえいえ それも

1. $\text{♩} = 120$ 2.

かわいそ かわいそ

mf

三 うーたをわすれたカナリヤは

ぞうげの ふーねに ぎんのかい

つきよの うみに うかべれ ばー

わすれた うーたを おもいだす

八 歌をわすれたカナリヤ

一 歌をわすれたカナリヤは、

うしろの山にすてましょか。

いえ、いえ、それはかわいそう。

二 歌をわすれたカナリヤは、

せどの小やぶにすてましょか。

いえ、いえ、それもかわいそう。

三 歌をわすれたカナリヤは、

ぞうげの船に銀のかい、

月夜の海にうかべれば、

わすれた歌を思い出す。

氣のいいがちょう

作詞 勝承夫
作曲 ボヘミア民謡

♩ = 152

一 がちょうは か-わ-を こそうと-
二 わ-るい からす-が おしえて-
三 そ-こで がちょう-は がぶがぶ-
四 のんでも のんで-も ながれて-

mf

し た-が み-ず は まんま-ん
い う-に み-ず を の-ん-で
の ん-だ か-わ を ほそう-と
く る-よ きのい がちょう-は

ながれは- はや-い
しまいな- さい-よ
いっしょう- けん-めい
それでも- のん-だ

ラ ラララ

ラ ラララ ラ ラララ ララララ

ラ ラララ ララララ ララララララ ララ

九 氣のいいがちょう

一 がちょうは川をこそうとしたが、

水はまんまん流れは早い。

ラララララララ、ラララララララ、

ラララララ。

二 わるいからすが教えていうに、

水をのんでしまいなさいよ。

ラララララララ、ラララララララ、

ラララララ。

三 そこでがちょうはがぶがぶのんだ、

川をほそうといっしょうけんめい。

ラララララララ、ラララララララ、

ラララララ。

四 のんでものんでも流れてくるよ。

氣のいいがちょうはそれでものんだ。

ラララララララ、ラララララララ、

ラララララ。



八
K

花 賣

作詞 水町京子
作曲 ベートーベン

♩=126

mp

一み ずき うちき よめし あ
二ゆ すき かい にぎ おう め

mp

これをイ調短音階といいます。

短音階と長音階との音の並べ方の違いを調べてみましょう。

この唱歌は、イから始まる短音階で作られています。こういうのをイ短調の唱歌といいます。

さ の ち ま た に し ら つ め や
う べ の つ た じ に あ き の の さ

mf

ど せ ら べ に ば な り き ば な す
な が ら に お え る は な や は

mf

す む る お と め の す ず し き ひ
な う る お と め の や さ し き こ

と み も の み な え ま う よ お
こ ろ お も え ば ひ と み な あ

と め の は な に る
ゆ み を と む る

十花賣

一 水うち清めし朝のちまたに、
白つゆやどせるべに花・黄花、
すすむるおとめのすすしきひとみ、
ものみなえまうよ、おとめの花に。

二 ゆきかいにぎおうタべのつじに、
秋野のさながらにおえる花や、
花賣るおとめのやさしき心、
思えば、人みな歩みをとむる。

この唱歌のように幾組かに分かれて、それぞれ別のふしを歌うのを合唱といいます。このように二組で歌うのを二部合唱といいます。三組や四組で歌うのは、何部合唱といえはよいのでしょうか。

秋の田

作詞 桑田春風
作曲 シューマン

♩=100

mf *mp*

う れ し や い な ほ た わ に た
 - い わ え や み の り ゆ た か た
 = た の し や い な ほ た わ に こ
 う た え や み の り ゆ た か こ

mp

の も は こ が ね の な み た つ
 の も は た か ら の う み と よ
 と し は こ よ な き ほ う ね ん
 と し は こ よ な き ま ん さ く

mf *mp*

い ん い び と ね は い ま ぞ ゐ
 う

mf *mp*

わ た す は て も し ら に み
 ち つ れ こ が ま も ち て ゆ

mp

の り ぬ い な ほ は み の り ぬ
 か ば や た の も に ゆ か ば や

十二 山の子ども

- 一 山の林で山ばとが、
山の子どもを呼んでいる。
ホー ホー ホー ホー、
ぐみのこかけて呼んでいる。
- 二 山の子どもは山がすき、
木の実たべたべよくあそぶ。
ホー ホー ホー ホー、
ぐみは青いよ、まだ青い。
- 三 山で呼んでる山ばとは、
山の子どものお友だち。
ホー ホー ホー ホー、
ぐみのこかけて呼んでいる。

十一 秋の田

- 一 うれしやいなぼたわに、田のもはこがねの波たつ。
祝えや、みのり豊か、田のもは宝の海とよ。
いざいざ、時は今ぞ。
見わたすはてもしらにみのりぬ。いなぼはみのりぬ。
- 二 たのしやいなぼたわに、ことしはこよなき豊年。
歌えや、みのり豊か、ことしはこよなき満作。
いざいざ、時は今ぞ。
うちつれ小がまもちて行かばや。田のも行かばや。

山の子ども

作詞 高橋鞠太郎
作曲 平井保喜

♩ = 88

First system of musical notation on page 38, featuring piano accompaniment and vocal lines.

Second system of musical notation on page 38, including piano accompaniment and vocal lines with lyrics.

First system of musical notation on page 39, including piano accompaniment and vocal lines with lyrics.

Second system of musical notation on page 39, including piano accompaniment and vocal lines with lyrics.

ホ — — ホ — —
 ホ — — ホ — —
 ホ — —

るぶち

やまのこたど一もをよん—でいる
 きまのみたど—たもべよん—であそぶ
 やまのこたど—たもべよん—であそぶ
 ちまのこたど—たもべよん—であそぶ

よんだい — るい
 まだんあをい — る

ホ — — ぐみのはこかけでよんだ
 ホ — — ぐみのはこかけでよんだ
 ホ — — ぐみのはこかけでよんだ

ホ — — ホ — —
 ホ — — ホ — —
 ホ — —

よんだい — るい
 まだんあをい — る

いおい — るい
 ー — るい

よんだい — るい
 まだんあをい — る

よんだい — るい
 まだんあをい — る

1. *ff* るい — る
 2. *ff* るい — る

1. *ff* るい — る
 2. *ff* るい — る

1. *ff* るい — る
 2. *ff* るい — る

ふるさと

作詞 不明
作曲

♩ = 80

mf

ういこ さかき ぎんろ おいび いまし しすた からは のちた やはし まはて

mf

ういこ さかき ぎんろ おいび いまし しすた からは のちた やはし まはて

mf

こつら ぶつ ながの つなひ りしに しゃか かとか のもえ かがら わきん

こつら ぶつ ながの つなひ りしに しゃか かとか のもえ かがら わきん

mf

p

ゆめは いませ もめぐり
あまには いかあ おきふる てもと

p

ゆめは いませ もめぐり
あまには いかあ おきふる てもと

p

mf

わおみ すもず れいは がいき たずよ きるき ぶるる ゐるる ととと

mf

わおみ すもず れいは がいき たずよ きるき ぶるる ゐるる ととと

mf

十四 ゆうべのかね

一
むかしの人いまはいずこ、
おとずれ来てたたずめば、
たそがれゆく空をたどり、
通いて来るかねの聲、
いえばどのはばたきに、
みだれて消ゆ、のきのつま。
二
みどりの風岸をそよぐ、
川のほとりさまよえば、
たそがれゆく野路をこえて、
おとない来るかねの聲、
牧の子がふえの音に、
消えてはゆく、村はずれ。

十三 ふるさと

一
うさぎ追いしかの山、
小ぶなつりしかの川、
ゆめは今もめぐりて、
わすれがたきふるさと。
二
いかにいます、父母、
つつがなしや、友がき、
雨に風につけても、
思いいずるふるさと。
三
こころざしをはたして、
いつの日にか帰らん、
山は青き ふるさと、
水は清き ふるさと。

ゆいべのかね

作詞 吉丸一昌
作曲 フォスター

♩ = 88

Introduction for the first system, featuring a treble and bass clef with a 4/4 time signature and a key signature of two sharps (F# and C#).

Second system of music with vocal line and piano accompaniment. The vocal line includes lyrics:

一	む	か	し	の	ひ	と	い	ま	は	い	ず
二	た	そ	が	れ	ゆ	く	そ	ら	を	た	ど
一	み	ど	り	の	か	せ	き	し	を	そ	よ
二	た	そ	が	れ	ゆ	く	の	じ	を	こ	え

Third system of music with vocal line and piano accompaniment. The vocal line includes lyrics:

こ	り	ぐ	て	お	と	ず	れ	き	て
か	か	わ	の	ほ	と	い	て	く	る
お	と	な	い	く	る	い	て	く	る

First system of music on page 47 with vocal line and piano accompaniment. The vocal line includes lyrics:

た	た	ず	め	ば	い	え	ば
か	ね	の	こ	え			
さ	ま	よ	え	ば	ま	き	の
か	ね	の	こ	え			

Second system of music on page 47 with vocal line and piano accompaniment. The vocal line includes lyrics:

と	の	は	は	た	き	に
こ	が	ふ	え	の	ね	に

Third system of music on page 47 with vocal line and piano accompaniment. The vocal line includes lyrics:

み	だ	れ	て	き	ゆ	の	き	の	つ	ま
き	え	て	は	ゆ	く	む	ら	は	ず	れ

思 い 出

作詞 古關吉雄
作曲 ベイリー

$\text{♩} = 100$

mf

一 かきにあかい はなさく
二 し.ろいくもう かんてた

mp *mf*

いつかの あ の い え ゆめにかえる
いつかの あ の お か かけおりたく

mp *mf*

そのにわ はるかなむかし
さのみち はるかなむかし

mf

とりのうたきぎめぐり
あのひのうたうたえは

mp *mf*

そよかせにはなゆらく なつかしいお
おもいだすあおいそら なつかしいあ

mp

もいでよ はるかなむかし
のおかよ はるかなむかし

十六 祝え

ばんざい、ばんざい、ばんざい、

まつりの朝は空も晴れて、

村々に、町々に、みちわたる歌の声、

はためくはたにもよるこびのいろはえて、

人みな楽しく、希望あふれ、

きょうをたたえ、きょうこそ祝え。

花も鳥も、うたえや、うたえ、

あ、あ、あ、あ、ばんばんざい。

十五 思 い 出

一 かきに赤い花さく 　　いつかのあの家、

ゆめに帰るその庭、 　　はるかなむかし、

鳥のうた木々めぐり、 　　そよかぜに花ゆらぐ。

なつかしい思い出よ、 　　はるかなむかし。

二 白い雲うかんでた 　　いつかのあの丘、

かけおりた草のみち、 　　はるかなむかし、

あの日の歌うたえば、 　　思い出す青い空。

なつかしいあの丘よ、 　　はるかなむかし。

祝 へ

作詞 勝 承夫
作曲 ベリーニ

♩ = 100

ば ん ざいば んざいば ん ざい ま つ

りのあさはそらもはれてむら

むらにまちまちにみち

わたるうたのこえはた

めくは - た - に も よ ろ

こ - び の い - ろ は え て ひ と

みなた - の - し く き -

ほ - う - あ - ふ - れ きう

を た た え きう こ そ い わ

え は な も と り も う た

え や う た え あ あ あ

あ あ ば ん ば ん ざ い

船 出

作詞 北原白秋
作曲 下總院一

♩ = 112

Musical score for the first system on page 56, including vocal line and piano accompaniment.

Musical score for the second system on page 56, including vocal line and piano accompaniment.

ふ な で だ あ さ か ぜ
ふ な な て だ こ き の
ふ な な て だ ち ほ う の

Musical score for the first system on page 57, including vocal line and piano accompaniment.

か が や く な み に の り だ す しょう ね ん
こう の た ま ら し い を た だ する しょう ね ん
う な ば ら さ し て こ ぎ だ せ しょう ね ん

Musical score for the second system on page 57, including vocal line and piano accompaniment.

ほ を は れ い ま だ あ さ ひ は
ち り か き ら れ た ま だ ば さん り の
ち か ち だ い ま だ な み た つ

十七 船出

一 船出だ、朝風、かがやく波に

乗りだす少年、ほをはれ、今だ。

朝日はいろどる豊旗雲を。

船出だ、ぼくらの心はおどる。

二 船出だ、この身を、このたましいを

きたえる少年、乗りきれ、今だ。

萬里の黒しお、はやてもなにご。

船出だ、ぼくらの心はおどる。

三 船出だ、希望の海原さして、

こぎだせ、少年、力だ、今だ。

波たつ海でもしずかな池だ。

船出だ、ぼくらの心はおどる。

い ろ ど る と よ は た め も を ふ な で だ
く ろ し ろ お と は や て た も に ぞ ぬ な で だ
う み で も し す か な い け だ ふ な な な

い ろ ど る と よ は た め も を ふ な で だ
く ろ し ろ お と は や て た も に ぞ ぬ な で だ
う み で も し す か な い け だ ふ な な な

ほ く ら の こ こ ろ は お ど る
ほ く ら の こ こ ろ は お ど る
ほ く ら の こ こ ろ は お ど る

ほ く ら の こ こ ろ は お ど る
ほ く ら の こ こ ろ は お ど る
ほ く ら の こ こ ろ は お ど る

友 情

作詞 勝 承 夫
作曲 外 國 曲

♩ = 160

Musical notation for the first system on page 60, including a treble clef with a whole rest and a piano accompaniment.

mf

一 や さ し い ほ ほ え み を い つ も た た
二 や さ し い ゆ う じ ゅ う を い つ も し め

Musical notation for the second system on page 60, including a treble clef with a melody and a piano accompaniment.

え た か い に し ん じ て
す こ こ ろ の こ も った

Musical notation for the third system on page 60, including a treble clef with a melody and a piano accompaniment.

Musical notation for the first system on page 61, including a treble clef with a melody and a piano accompaniment.

た す け あ う と も だ ち あ た た か い
う ち あ け る と も だ ち あ た た か い

Musical notation for the second system on page 61, including a treble clef with a melody and a piano accompaniment.

は る の よ う な と も の こ こ ろ
あ い に み ち た と も の こ こ ろ

Musical notation for the third system on page 61, including a treble clef with a melody and a piano accompaniment.

十九 雪

一 いたやののきに降りくる音は、
しぐれか、雪か、木の葉か、雨か。
消えずにとまれ、かきねのまつに、
わが待つうめのつばみのごとく。

二 おざさの上にくだくる玉は、
あられか、雪か、春さく花か。
とけずにのこれ、かれふのしばに、
がちょうの羽の散りくるごとく。

十八 友情

一 やさしいほほえみをいつもたたえ、
たがいに信じて、ともにはげみ、
苦しいときにはたすけあう友たち、
暖い春のような友の心。

二 やさしい友情をいつもしめす
心のこもった友のことは、
なんでもふたりはうちあける友たち、
暖い愛にみちた友の心。

雪

作詞 不 明
作曲 外 國 曲

♩ = 108

一 いたや の のきに ふりくる おとは
二 おざさ の うえに くだくる たまは

しぐれ か ゆきか きのはか あめか
あられ か ゆきか はるさく はなか

きえずに とまれ かきねの まつに
とけずに のこれ かれふの しばに

わがまつ うめの 一つほみのごとく
がちゅうのはねの ちりくるごとく

早春の歌

作詞 吉丸一昌
作曲 中田 章

♩=116

Musical notation for the first system on page 66. It consists of a vocal line (treble clef) and a piano accompaniment (grand staff). The piano part features a rhythmic pattern of eighth notes in the left hand and chords in the right hand. Dynamics include *p* and *mp*.

Musical notation for the second system on page 66. It consists of a vocal line (treble clef) and a piano accompaniment (grand staff). The piano part continues with the same rhythmic pattern. Dynamics include *mp*.

Musical notation for the third system on page 66. It consists of a vocal line (treble clef) and a piano accompaniment (grand staff). The piano part continues with the same rhythmic pattern. Dynamics include *mp*.

Musical notation for the first system on page 67. It consists of a vocal line (treble clef) with lyrics and a piano accompaniment (grand staff). The piano part continues with the same rhythmic pattern. Dynamics include *mf*.

は る は な の み の か
お り と け さ り あ

Musical notation for the second system on page 67. It consists of a vocal line (treble clef) with lyrics and a piano accompaniment (grand staff). The piano part continues with the same rhythmic pattern. Dynamics include *mf*.

ぜ の さ む さ や た に の う ぐ
し は つ の ぐ む さ て は と き

Musical notation for the third system on page 67. It consists of a vocal line (treble clef) with lyrics and a piano accompaniment (grand staff). The piano part continues with the same rhythmic pattern. Dynamics include *mf*.

い す う た は お も え ど と
ぞ と お も う あ や に く き

二十 早春の歌

一 春は名のみ風の寒さや、
 谷のうぐいす歌は思えど、
 ときにあらずと、声もたてず、
 ときにあらずと、声もたてず。

二 氷とけさり、あしはつのごも、
 さてはときぞと思ふあやにく、
 きようも、きのうも、雪の空、
 きようも、きのうも、雪の空。

Handwritten musical notation for the first system. It consists of a vocal line in treble clef and a piano accompaniment in grand staff (treble and bass clefs). The key signature has two flats (B-flat and E-flat). The vocal line has lyrics: きにあらず—とこえもた—てず—と / うもきのう—もゆきのそ—ら—き。 The piano accompaniment features chords and moving lines in both hands, with dynamics *f* and *p* indicated.

Handwritten musical notation for the second system. It continues the vocal and piano parts. The vocal line has lyrics: きにあらずとこえ—もた—てず— / うもきのうもゆき—のそ—。 The piano accompaniment includes markings for *pp* and *rit.*. A first ending bracket labeled '1.' spans the final measures of the system.

Handwritten musical notation for the third system. It shows the continuation of the piano accompaniment. The vocal line is mostly rests. The piano part includes a second ending bracket labeled '2.' and dynamics *p* and *pp*.

さらば友よ

作詞 勝 承夫
作曲 ジルハー

♩ = 104

Musical score for the first system on page 70. It features a vocal line in treble clef and piano accompaniment in grand staff (treble and bass clefs). The key signature is one sharp (F#) and the time signature is 4/4. The tempo is marked as ♩ = 104. The piano part starts with a mezzo-forte (mf) dynamic.

Musical score for the second system on page 70. It continues the vocal line and piano accompaniment. The piano part maintains a mezzo-forte (mf) dynamic.

一 さ ら ば と も よ わ か れ ゆ か
二 さ ら ば と も よ と も に ち か
三 さ ら ば と も よ き う ぞ よ き

Musical score for the first system on page 71. It features a vocal line in treble clef and piano accompaniment in grand staff. The key signature is one sharp (F#) and the time signature is 4/4. The piano part continues with a mezzo-forte (mf) dynamic.

Musical score for the second system on page 71. It continues the vocal line and piano accompaniment. The piano part maintains a mezzo-forte (mf) dynamic.

た し き こ の に わ い さ い
こ ろ に き さ み て い さ い
れ ら は い だ き て い さ い

二十二 よろこびの歌

一 晴れたる青空、ただよう雲よ、

小鳥は歌えり、林に森に。

こころはほがらか、よろこびみちて、

見かわすわれらの明かるきえ顔。

二 花さく丘べにいこえる友よ、

ふく風さわやか、みなぎるひざし。

こころは楽しく、しあわせあふれ、

ひびくは われらのよろこびの歌。

二十一 さらに友よ

一 さらに友よ、わかれゆかん、

むとせの学びや、親しきこのにわ。

いざ、いざ、

われらいでん。

二 さらに友よ、ともにちかえ、

よき師の教えを心にきざみて。

いざ、いざ、

ともにはげまん。

三 さらに友よ、きょうぞよき日、

かわらぬ友情をわれらはいだきて、

いざ、いざ、

さらにすすまん。

よろこびの歌

作詞 岩佐東一郎
作曲 ベートーベン

♩ = 104

mf

一はれたる あおぞら たたよう
二はなさく おかべに いこえる

mf

くもよ ことりは うたえり
ともよ ふくかせ さわやか

f

はやしにもりに こころは
みなぎる ひざし こころは

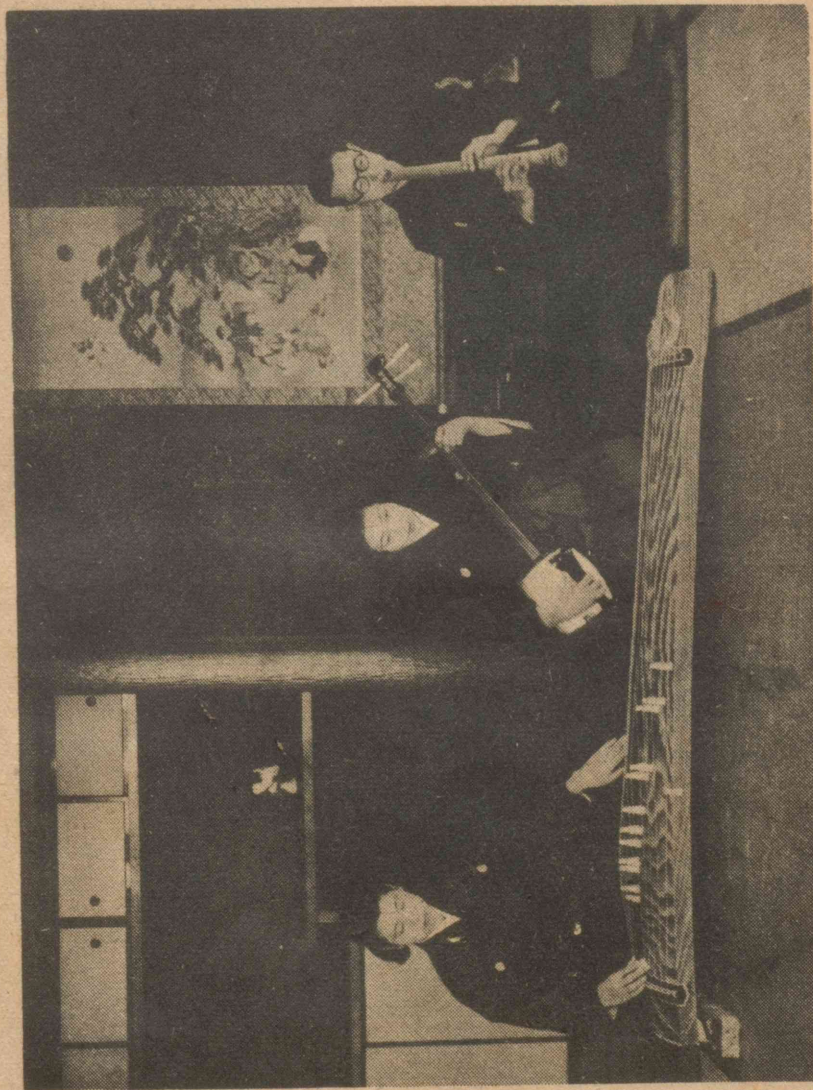
vff

ほがらか よろこび みちてみ
たのしく しあわせ あふれひ

ff

一かわす われらの あかるき えがお
一びくは われらの よろこびの うた

弦樂四重奏



三曲合奏

六年生の音楽

(兒童使用分)

Approved by Ministry of Education

(Date Jun. 14, 1947)

昭和廿二年六月十四日 翻刻印刷

昭和廿二年七月十五日 翻刻發行

(昭和廿二年六月十四日 文部省検査済)

著作権所有 著作兼 文 部 省
發行者

東京都北区堀船町一丁目八五七番地

翻刻發行
兼印刷者

東京書籍株式會社

代表者 井上源之丞

東京都北区堀船町一丁目八五七番地

印刷所

東京書籍株式會社

發行所

東京書籍株式會社

六年生の音楽 ¥4.80